

松阪安衛月報

8月号

松阪労働基準監督署
TEL0598-51-0015



まつさか まもる

熱中症による労働災害が増加！



7月の三重県の天気は、記録的な猛暑、高温となり、その影響か、7月に5人の熱中症による休業4日以上労働災害の報告がありました。特に、7月3日から5日までの間に内4人の発生の報告がありました。

発生状況として、業種には、特に目立った特徴はなく、製造業、林業、運送業、飲食店、その他となっております。年齢は、20代1人、30代2人、50代1人、60代1人となっております。運送業と林業で、意識を失う等して、動けなくなったところを発見さ

れ、救急搬送された人がいます。

一人で作業される方は、自らの体調管理が重要となります。できる限り、一人で作業をせず、常に連絡がとれる状況で作業を行いましょ。

また、空調設備の故障等で、熱中症を発症した人もいます。空調が故障したときは、いつもとは違う環境であるため、特に休憩を多く長くし、塩分・水分補給を行ってください。

8月も暑い日が続きます。WBGT値を測定し、熱中症対策に万全を期して頂くようお願いいたします。



あわてず まつぞう



WBGT値

危険	31以上	運動は原則中止
厳重警戒	28~31	激しい運動は中止
警戒	25~28	積極的に休憩
注意	21~25	積極的に水分補給
ほぼ安全	21未満	適宜水分補給

松阪&多気 各月末日時点における労働災害発生状況



災害速報（令和6年7月末）
アンダー240をめざして
災害発生防止に取り組みま
しょう！

7月末現在の松阪労働基準監督署管内の休業4日以上の死傷者数は122人（前年同期から9人減）となっています。前月から、**29人増加**と大幅に増加しました。

前記のとおり、熱中症が5人と増加の大きな原因となっています。業種別では、製造業が31人、前月から5人増加となっています。製造業に続いて道路貨物運送業が17人で前月から8人増加と前月から大きく増えており、前年同期からも5人増加しています。また、建設業が13人で前月から2人増加で、前年同期からも5人増加しています。

事故の型別では、転倒が33人と最も多く、続いて墜落・転落が20人、はさまれ・巻き込まれが19人と続きます。

転倒、墜落・転落と行動災害が多く発生していますので、「転ばぬ先の杖」の対策をよろしくお願いたします。



死亡災害ゼロ・アンダー240松阪&多気

松阪労働基準監督署 お知らせ

検索

こころの健康づくりサポーター研修会の開催

近年仕事や職場に強い不安やストレスを感じている労働者の割合が高くなっています。厚生労働省の「令和5年労働安全衛生調査」の結果によると、過去1年間にメンタルヘルス不調により連続1か月以上休業した労働者又は退職した労働者がいた事業所の割合は、**13.5%**となっています。また、現在の仕事や職業生活に関し、強い不安やストレスになっていると感じる労働者の割合は**82.7%**にのぼっています。

監督署ではメンタルヘルス対策の導入促進を図るため、研修会を、左記のとおり開催しますのでご参加よろしくお願ひします。

日時 令和6年9月24日
 (火) 午後1時40分から
 午後4時30分まで
 場所 松阪合同庁舎1階
 大会議室 (松阪市高町四
 九三―六)

9月1日から全国労働衛生週間準備期間が始まります。



機械災害防止、リスクアセスメント研修会の開催

動力機械及びコンベア等を起因物とする「はさまれ・巻き込まれ」、「切れ・こすれ」による災害を防止するため、リスクアセスメントを実施するための演習を中心とした研修会を、左記のとおり開催しますのでご参加よろしくお願ひします。

日時 令和6年8月27日(火) 午後1時30分
 から午後4時30分まで
 場所 松阪合同庁舎1階大会議室 (松阪市高町四九三―六)

申し込みはこちら↓



第4回「はたらくひと」のイラスト大募集

イラストを見(み)た人(「はたらくひと」)が、今日もケガなく一日安全に働こうと思えるイラストを募集しています。

応募締切は、令和6年9月6日(金) 必着
 応募先は、松阪労働基準協会(〒五二五―〇八一四 松阪市久保田町一七三―八)
 受付時間は、平日午前9時から午後4時まで

詳細はこちら↓



第3回「はたらくひと」応募イラスト紹介



身近な「はたらくひと」に「今日も一日安全に働こう」と思わせるイラスト(共催:松阪労働基準協会、建設業労働災害防止協会三重県支部松阪分会、林業・木材製造業労働災害防止協会三重県支部松阪分会)を、松阪・多気地区の未就学児から募集し、多数のご応募をいただきました。松阪安衛月報では、応募作品を紹介しています。